



特別企画

河井真也 (映画プロデューサー 日本映画衛星放送所属)

講演「映画プロデューサーの仕事」

「リング」「らせん」などメジャー作品の製作を手がけた河井氏に、映画がどうやって生まれてくるのか?など映画製作の流れを通して、映画プロデューサーの役割についてお話いただきます!
(コーディネーター:おおだてのぶひろ)

第11回 きょうと聴覚障害者映像祭

～映像を作る側と見る側が築く映像祭～

ろう映像作家による 映像ワークショップ



①2/7・④2/8
大館 信広

おおだて のぶひろ

ろう映画制作グループ「デフムービーエンターテインメントプロデューサー」代表及び監督。1959年7月茨城県生まれ、神奈川県横浜市在住。独学でこれまで、代表作「迂路」など20本近くの作品を手掛けており、欧米の映画祭に多く参加している。現在、日仏合同の新作映画を製作中。



②2/7・④2/8
今井 ミカ

いまい みか

群馬県生まれ。和光大学表現学部総合文化学科映像コース卒業後、手話言語学およびろう者研究センター研究生として2年間香港へ留学。NPO 法人シェアールの手話エンターテインメント事業部ディレクターおよび自主ろう映画制作のEYES FILM(アイズフィルム)団体代表。映像制作を中心に活動している。



第11回
映像作品コンクール

応募作品上映

会場特別賞 作品を見て、投票しよう!



③2/8
早瀬 憲太郎

はやせ けんたろう

奈良県生まれ。1993年ろう児対象の学習塾「早瀬道場」を設立。2004年大塚ろう学校の生徒とともに制作した「あきらめないで」が第1回本映像祭で聴覚障害者映像大賞を受賞。2009年映画「ゆずり葉-君もまた次のきみへ-」監督。2013年「生命のことづけ〜死亡率2倍 障害者の3.11」監督。2007年からNHK「みんなの手話」講師

ワークショップは事前申込が必要です。

お申込は[1:ワークショップ番号(①~④)]・2名前・3連絡先・4聴覚障害者・健聴者人数(手話通訳の有無)]をFAX等で下記事務局までお送りください。定員に達し次第締め切らせていただきます(①②④の定員は約25名)ので、予めご了承ください。定員に余裕がある場合は当日受付もいたします。

2015.2/7[土]・2/8[日]

龍谷大学 アバンティ響都ホール

〒601-8003 京都府京都市南区東九条西山王町31 アバンティ9階
(京都駅八条東口より徒歩1分)

チケット(自由席)

一般:2日間 1,500円 1日間 1,000円
学生:2日間 1,000円 1日間 700円
(小学生~大学・専門学校生)

お問い合わせ先

第11回きょうと聴覚障害者映像祭実行委員会 事務局
(社会福祉法人 全国手話研修センター企画課)

〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4
FAX 075-873-2647 TEL 075-873-2646
ホームページ <http://www.com-sagano.com/>

主催 龍谷大学社会科学研究所労働統合・共生経営研究センター
第11回きょうと聴覚障害者映像祭 実行委員会
共催 映像教育研究会
協賛 社会福祉法人全国手話研修センター
特定非営利活動法人CS障害者放送統一機構
特別協賛 公益財団法人京遊連社会福祉基金
後援 一般財団法人全日本ろうあ連盟

第11回きょうと聴覚障害者映像祭

2015
2/7
[土]

11:00~17:00
司会:岡本 かおり
(目で聴くテレビ手話キャスター)

10:30 ホール開場

応募作品上映

11:00 **1回目上映**

13:00

14:30

17:00

2回目上映

- ◆同じ内容を2回上映いたします。
- ◆応募作品が多数の場合、一次審査通過作品をホールで、それ以外の作品をロビーで上映いたします。

●あなたも審査員!
会場特別賞に投票しよう!
※投票用紙は1人1枚
※投票は2/7のみ

別室にて

ワークショップ①

13:00 大館信広
「あなたにとって
好きな映画とは?」
14:30



ワークショップ②

15:30 今井ミカ
「ろう映画祭は
なぜ必要なのか?」
17:00



2015
2/8
[日]

10:00~15:00
司会:水本 博司
(目で聴くテレビ手話キャスター)

9:30 ホール開場

特別企画

10:00 河井真也 講演「映画プロデューサーの仕事」

コーディネーター:おおだて のぶひろ

12:00

かわいしんや プロフィール:1958年生まれ。慶応大学卒業後1981年フジテレビに入社。「南極物語」「チン・ピ・ラ」などで製作補。1987年、「私をスキーに連れてって」でプロデューサーデビュー。87年に邦画と洋画を交互に公開する劇場「シネスイッチ銀座」を設立。「リング」「らせん」などのメジャー作品から、カンヌ映画祭監督賞のエドワード・ヤン監督の「ヤンヤン・夏の想い出」、日韓合作「力道山」、短編プロジェクトの「Jam Films」シリーズをはじめ、数多くの映画を製作。フジテレビゼネラルプロデューサーを経て、現在は日本映画衛星放送に所属。

ホールにて

ワークショップ③

13:00 早瀬憲太郎
「映画ゆずり葉の未公開シーンからひもとく
映画の作り方」
14:30



別室にて

ワークショップ④

13:00 大館信広 & 今井ミカ
「海外のろう映画祭」
14:30

ロビーにて
12:00~14:00
応募作品上映
(予定)

14:30~15:00 審査発表・表彰式・審査員による講評

日程 2015.2/7[土]・2/8[日]

会場 龍谷大学 アバンティ響都ホール

〒601-8003
京都府京都市南区東九条
西山王町31 アバンティ9階

●京都駅八条東口より徒歩1分

【ホール内バリアフリー】
パソコン要約筆記、
磁気ループ席、車いす席



チケット
(自由席)

一般:2日間1,500円 1日間1,000円
学生:2日間1,000円 1日間 700円
(小学生~大学・専門学校生を含む)
近畿圏ろうあ協会など関係団体および全国手話研修センターにてチケット販売中。当日会場でも受付いたします。

お問い合わせ先

第11回きょうと聴覚障害者映像祭実行委員会事務局
(社会福祉法人 全国手話研修センター企画課)

〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4
FAX 075-873-2647 TEL 075-873-2646
ホームページ <http://www.com-sagano.com/>